

# 秦野さんぽ

春夏号

■ 秦野を散歩して再発見するマガジン ■

街中を歩いてみると、所々にひっそりと佇む石像を見かけます。これらの多くは、「道祖神」という路傍の神様です。草深い野の中で時とともに人々から忘れ去られようとしているもの、路傍に佇み道行く人の無事を祈っているもの、現在も人々の厚い信仰を集めているものなど、いろいろな形で存在しており、長い間風雨にさらされながら、秦野の人々と生活を伴うしてきました。

## 道祖神とは

秦野市内には約316基の道祖神があり、そのうち184基が「双体道祖神」です。舟型双体像を基本にして、江戸時代から現在まで

## 道祖神の種類

「セトバライ」、「ドンド焼き」などと呼ばれ、祭りの由来は、

## 道祖神祭

道祖神のところで、地区ごとに内容は異なりますが、正月9日頃、子ども達が日暮れ時、太鼓、おはらいを持ち、お面を被り家々を回り、「あくまっばらえ」と大声で叫びながら座敷に上がり、家族の者を祓い清めます。

## 戸川の道祖神

砂岩から造られた舟型の双体像で、現在は覆いがされ、風化から石仏を守っています。

## 石売りとお札売り

道祖神のところで、地区ごとに内容は異なりますが、正月9日頃、子ども達が日暮れ時、太鼓、おはらいを持ち、お面を被り家々を回り、「あくまっばらえ」と大声で叫びながら座敷に上がり、家族の者を祓い清めます。

## あくまっばらえ

道祖神のところで、地区ごとに内容は異なりますが、正月9日頃、子ども達が日暮れ時、太鼓、おはらいを持ち、お面を被り家々を回り、「あくまっばらえ」と大声で叫びながら座敷に上がり、家族の者を祓い清めます。

## 秦野の昔にタイムスリップ



戸川の双体道祖神

# ふるさと探訪

ふと振り返れば  
懐かしい風景に出会う  
そんな秦野の昔を訪ねて

造塔活動が引き継がれ、江戸時代中頃から自然石など他の碑型に「道祖神」などと刻んだ文字塔が造られるようになり、現在まで続いています。

## 破損のある道祖神石塔

石塔によく見られる特色として破損のある石塔が多いことがあげられます。全体の約4分の1ほどあり、道祖神祭（正月14日に行われるドンド焼きなど）の時に動かしたり、南地区の西大竹や大根地区などでは、道祖神自体を家に迎えることもあり、こうした移動や風雨にさらされたため破損すると考えられています。

「昔、疫病神の一つ目小僧が12月8日の晩に、いたずらっ子や悪い子の様子を書いた帳面を、村外れの道祖神に預けた。分厚い帳面を見た道祖神が悩んでいると、1月14日に子ども達が正月の松飾りを片付けていたので、その帳面も一緒に燃やしてしまい、子どもも一緒に燃やしてしまいました。子どもを守った。」ということから、子どもの神様として祀られ、正月14日に門松、お飾りなどを燃やし、この火で団子を焼いて食べ、無病息災を願います。

## いろいろな形の道祖神

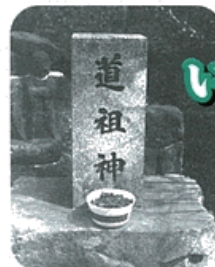
(一部抜粋)



舟型



自然石



角柱型



櫛型



板駒型

# はだかの史跡めぐり

## Let's Go! 散歩 第17回

史跡めぐり第8弾  
西地区編

秦野が生んだ文化・歴史に  
今を重ねあわせ、訪ねてみよう



文化財に登録された山ノ神堰堤



**水** 無川に建設されたこの山ノ神堰堤と上流の猿渡堰堤は、北伊豆地震による丹沢水系の山崩れを契機に内務省直轄事業によって昭和7年に竣工した砂防堰堤です。下流の戸川堰堤と共に平成15年3月に国の登録文化財となりました。

### 山ノ神堰堤



復元古墳

**桜** 土手古墳群は、2回の発掘調査で35基が確認され、神奈川県下でも有数の古墳群として注目されている貴重な遺跡です。復元古墳や郷土の考古資料を公開しており、「かながわの公園50選」、「かながわの博物館50選」に選ばれています。

### 桜土手古墳公園・展示館



蔵林寺

**蔵** 林寺は、室町時代の享徳年間（1452〜55）の頃に堀山下の寺屋敷に開かれ、文化年間（1469〜87）に現在地に移りました。慶安2年（1649）頃に寺領15石の朱印を徳川家光から受けています。江戸時代になって米倉丹後守の保護を受け、菩提寺となりました。寺には大名となった米倉昌尹の木像や米倉氏の系図などが保存されています。

米倉氏は、甲斐国（山梨県）の出身で、祖先は武田氏の家臣でしたが、武田家滅亡後は徳川家康に仕えました。蔵林寺には、初代から15代までの当主の墓と一族、家老塚があり、昭和43年に秦野市の史跡に指定されました。

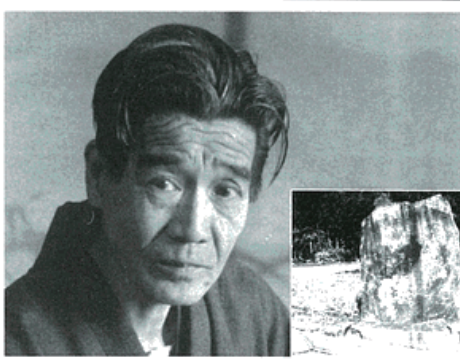
### 蔵林寺・米倉丹後守一族の墓

**稲** 荷神社の境内には、昭和46年に秦野市の天然記念物に指定されたイチヨウがあり、市内で最も古いイチヨウです。この神社は昔から養蚕農家の信仰が厚く、かつては2月の午の日に競馬の神事が行われ、にぎわいを見せたそうです。神社付近の公園には矢倉沢往還（富士道とも言い、現在の国道246号線の基となっている）と大山道（大山へ参拝するために使われた）が交差する十字路に建てられた道標があります。江戸時代には旅として許されていた神社・寺院の参拝をするため、大山詣・富士詣・伊勢詣などがさかんに行われていました。



### 曲松稲荷神社のイチヨウ・道標

**白** 白山神社は千村の鎮守で、天正19年（1591）に徳川家康から社領1石5斗の朱印を受けました。鳥居近くにそびえるスギは樹齢600年程の巨木で、昭和46年に市の天然記念物の指定を受け、昭和59年度には「かな



谷 鼎

**千** 村に育ち、鎌倉師範学校時代より、窪田空穂の「国民文学」に入会し、同人となりました。中学校の教師しながら「評解新古今集選」など次々と国文学研究書を刊行し、自らも「伏流」「青あらし」などの歌集を出しました。また、昭和28年には歌会始めの陪聴を許されて宮中に参内しています。一方、数多くの校歌の作詞を手掛け、教鞭をとった大東文化大学も含め11校の校歌を作詞しました。西中学校校歌は昭和23年に作詞されました。西中学校、渋沢中学校、千村の生家跡には歌碑が建っています。

### 谷鼎の生家（跡）



# 秦野丹沢まつり 4/21(土) 4/22(日)

三波豊和さんがステージ&パレードに登場

秦野に春の訪れを告げる「秦野丹沢まつり」。51回目を迎える今年は、4月22日(日)に県立秦野戸川公園で「山開き式」を実施します。丹沢の美しい山並みを背景に、山々にこだまするアルプホルン



山開き式に華を添えるアルプホルンの演奏

々にこだまするアルプホルンの演奏を交え、山伏により清められた山門を開き、塔ノ岳まで集中登山に出発します。また、新規行事として「三波豊和スペシャルステージ(ライブ&トーク)」、秦野の街を空から望む「周遊ヘリコプター」、なども実施します。

## 「山開き式以外の主なイベント」

21日(土)

前夜祭(会場:西中学校校庭) 子供シヨ、ダンス、和太鼓、よさこい踊り、ジャンボ火起こし器を用いたキャンプファイヤー(仕掛花火)など

周遊ヘリコプター1回乗野

(会場:鳥津製作所グラウンド)

※有料(1回当たり約5分、搭乗者3名)

22日(日)

西中学校イベント 子供シヨ、ダンスフェスタ、ストリート(音楽) フェスタ、三波豊和スペシャルステージ(ライブ&トーク)

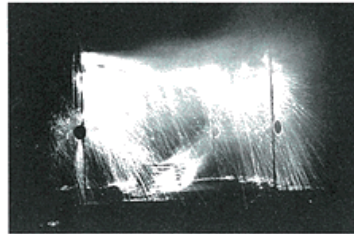
米倉丹後守子供大名行列(渋沢駅周辺) ハーレーダビッドソンを先頭に音楽隊、子供大名行列などが続き、三波豊和さんも特別参加します。

※渋沢駅周辺商店会でもイベントを実施します。

アクセス

秦野戸川公園 22日(日)のみ、山開き式に合わせて渋沢駅北口から無料シャトルバスあり

西中学校 渋沢駅から徒歩5分、または、図書館南側駐車場を利用し、文化会館前から渋沢駅北口までの無料シャトルバスあり



## 登山者カードの投函を!

### 登山者カード投入箱設置場所

●秦野駅北口バス停 ●渋沢駅北口バス停 ●大倉バス停 ●二俣 ●養毛バス停 ●ヤビツ峠バス停 ●丹沢臨時警備派出所  
主要な登山道には道標等に「緊急時連絡先案内板」が設置されています。万一、事故に遭った場合には表示番号を携帯電話等で通報してください。自分の体力・技術・経験に見合ったゆとりある登山を心がけましょう。

秦野市丹沢遭難対策協議会 0463(82)5111  
秦野警察署 0463(83)0110  
秦野市消防署 0463(81)0119

## 鍋割ルートの一部通行止めのお知らせ

鍋割山周辺の国有林の森林整備に伴い、二俣から鍋割山への登山道の一部を通行規制します。二俣からは小丸尾根分岐を經由する登山道のみ利用できます。

- 通行止め期間 平成19年3月1日(木)~8月31日(金)の終日  
※4月21日(土)~4月22日(日)及び4月28日(土)~5月6日(日)は通行止めを一時解除
- 通行止め区間 二俣~後沢乗越(二俣鍋割線の一部)
- その他 二俣へ向かう林道は、一般車両進入禁止です。
- 問い合わせ 東京神奈川森林管理署 050(3160)6010  
秦野市観光課 0463(82)5111



## 昔

「かりがね」という美しい姫が旅の途中倒れ、村人の看護にもかかわらず

## 雁音神社



がわの名木100選」に選ばれています。

## 秦野の丹沢山麓の大自然と人の手が育んだお土産の数々

「秦野名産センター」では、観光協会が推奨品として認定した秦野の味と伝統を伝える特産品、「やまなみ」では推奨品のほかに季節の野菜・果物・花なども直売しています。また、新しいグッズとして手ぬぐい・いぐさのストラップなども扱っています。ぜひご利用ください。

### 秦野名産センター

小田急線秦野駅北口1階  
営業時間:午前9時~午後8時  
年中無休  
TEL 0463(83)6477  
<各地発送も承ります>

### おみやげ処 やまなみ

鶴巻温泉 公営日帰り温泉「弘法の里湯」内  
営業時間:午前10時~午後9時  
月曜定休(祝日の場合、翌平日)  
TEL 0463(77)1576  
※「弘法の里湯」に入らなくても利用できます。

## 「かながわの名産100選」の選定

神奈川県では、昭和60年に「かながわの名産100選」を選定し、広く宣伝普及を行ってまいりましたが、選定から20年が経過し、消費者ニーズの変化を受けて新たに選定しなおすことになりました。県民や、市町村から幅広く推薦を受け、100品目が認定されました。秦野に関するものとして「秦野達磨飴」、「八重桜の塩漬け」、「秦野のそば」、「相州落花生・うでピー」、「足柄茶」、「神奈川の地酒」、「神奈川のみかん」、「神奈川のキウイフルーツ」、「神奈川のいちご」、「湘南のパラ」、「神奈川のカーネーション」、「神奈川のシクラメン」が選ばれました。



わらず返らぬ人となりました。姫を葬り、1本の松を植えると、松はやがて大きく美しく育ち、いつからか「かりがねの松」と呼ばれるようになったという伝説があります。

# まじら・イベント を楽しもう

## 秦野 桜まつり

3/24(土)  
25(日)

かながわの景勝50選、かながわの花の名所100選、関東の富士見百景に選ばれた弘法山公園は2000本の桜により山全体がピンク色に染まります。3月中旬～4月上旬、夜間は提灯が9時30分まで点灯、中央運動公園前水無川沿いの桜並木にも600mにわたりの桜のライトアップが行われます。中央運動公園の噴水広場では同日、飲食販売、琴の演奏や野点、和太鼓の演奏などが行われます。午前10時～午後8時(予定)



境内いっぱい咲く5万本のチューリップが出迎えてくれるほか、ゲームや餅つきなども行われます。また、鉢植えの即売会も実施されます。

●アクセス・小田急線渋谷駅から徒歩15分または渋谷駅南口から村台行きバス東原下車徒歩約10分 ※当日は臨時バスあり

## 泉蔵寺 チューリップまつり

4/15(日)

## 頭高山 「花見会」

4/21(土)

四季折々の自然豊かな頭高山の「八重桜の里」で花見会が午前11時より開催されます。薫り高い八重桜の花の下、春の訪れを楽しんでみては。

●アクセス・渋沢駅から徒歩約30分

## 鶴巻温泉 春まつり

4/29(祝)

地元商店会や自治会などが中心になって鶴巻温泉駅北口周辺で開催されます。子供ショーや和太鼓の演奏をはじめ、楽しい行事がいっぱいです。

●アクセス・小田急線鶴巻温泉駅北口下車すぐ

## 第7回 ソープボックス 日本グランプリ

5/13(日)

ソープボックスダービーは、アメリカで生まれたエンジンのない車輦で坂道を走り下りて、その速さを競うレースです。

今年も中央運動公園前市道を会場に、アメリカで開催する国際大会の日本代表選考を兼ねて行なわれます。レース前には和太鼓の演奏で盛りあげます。

●アクセス・小田急線秦野駅北口から高砂車庫行きバス運動公園前下車



## 秦野市 商工まつり

5/26(土)  
27(日)

秦野市の商工業を広く市民に紹介するため開催されています。文化会館を会場に様々なイベントが行われます。また、特産品コーナーやフリーマーケットなどもあります。

## 第21回 丹沢ボツカ駅伝 競争大会

6/3(日)

タスキの代わりに荷物を背負って大倉尾根をリレーして登るボツカ駅伝は、「県立秦野戸川公園」をスタートして、大倉尾根・堀山・花立までの登山コース(全長6.187m、標高差1,010m)を4区間に分けて1チーム4人が小石



## まほろば盆祭

8/5(日)

本町地区の商店街を中心とした、市民参加型の祭です。四ツ角周辺が歩行者天国になり、県内各地の「連」が自慢の「阿波踊り」を披露します。

午後5時～9時 「阿波踊り」披露  
午後2時～9時 フリーマーケット(市営片町駐車場)

●アクセス・秦野駅から徒歩5分  
《問い合わせ》秦野商工会議所  
0463(81)1355

## 瓜生野百人松明

8/14(火)

南矢名瓜生野地区に室町時代から伝えられている五穀豊穡・無病息災を願う行事です。麦わらの松明を権現山からふもとへの龍法寺前まで地域住民が肩にかついで下山します。途中、山腹に点々と松明の火が移動する様子は幻想的です。

●アクセス・小田急線東海大学前駅からオレンジヒル循環東海大学前行きバス町内会館前下車徒歩2分



## ポランテアに参加しよう

〔観光ボランティア〕  
観光協会が企画するイベントで秦野の自然・歴史・文化などを紹介したり、特技を活かした企画で活動していただける「観光ボランティア」を募集しています。ポランテアとして積極的に参加する意欲のある方、観光に活かせる特技を持っている方(例・写真撮影、陶芸、バードウォッチングなど)からの応募お待ちしております!!

《活動内容》  
観光客へのガイド、イベントへの参加協力、特技を活かした指導等

## 丹沢山麓・名水の里 「秦野」を訪ねる

◆いちご摘み体験&ツアー限定  
蕎麦の香弁当&温泉満喫ツアー  
◆茶摘み体験&ツアー限定  
蕎麦の香弁当&温泉満喫ツアー

○4月中旬～5月上旬実施予定  
●詳しくは秦野市観光協会までお問合せください。 ☎0463(82)8833

## スケッチ ハイキングを楽しむ

秦野市在住の「絵師しろひげ」の指導を受けながら、市内ハイキングコースの観光スポットをスケッチします。今までに白笹稲荷神社から震生湖、田原ふるさと公園周辺をスケッチしてきました。

これからも各スポットでのスケッチハイキングを予定しています。ぜひご参加ください。

《問い合わせ》秦野市観光協会  
0463(82)8833

## 2006 秦野観光写真コンクール



市内外からの応募者134人、総数536点の中から入賞者が決まりました。最優秀にあたる推薦には森免徳さんの作品「秦野の富士」が選ばれました。

入賞作品は、3/31(土)までは本町公民館、4/3(火)～27(金)東公民館、また、5/26(土)・27(日)に開催する商工まつりで展示するほか、観光パンフレットなどに使用し、秦野市のPRに役立ちます。

次回は秦野の美しい自然・行事・史跡などの作品を募集します。(2007年中に撮影したもの)募集期間:平成20年1月4日～31日

## 歳時記

5/5(祝) 子どもまつり・手作り広場(秦野中央運動公園周辺)  
7/21(土) 22(日) 曾屋神社例大祭(曾屋神社)

《現在の活動状況》  
現在、40名の登録があり、2月に観光関連講習会基礎3回コースが行われ、参加者の皆さんから積極的な質問があり、有意義な講習会になりました。

《問い合わせ》  
秦野市観光協会 ☎0463(82)8833

〔たばこ禁ポランテア〕  
9月29日(土)・30日(日)に開催される「第60回秦野たばこ祭」。受付案内やキャンペーンなどの運営にあなたの力をお貸しください。祭を見に来るだけでなく、参加して一緒に祭を盛り上げましょう!

《問い合わせ》  
秦野市観光協会 ☎0463(82)9648(直通)